



須木中 学校通信

令和8年1月22日 第10号

文責：教頭 甲斐

「2026年、今年もよろしくお願いいたします」

2026年、午年が始まりました。昨年も保護者や地域の皆様に支えられ、生徒は多くの体験をさせていただき、大きく成長することができました。本年も、生徒・教師一丸となり、須木中学校・須木地区を盛り上げていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

「為せば成る」

1月6日（火）の2学期後半始業の日に、校長先生が上杉鷹山の「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も 成らぬは人の 為さぬなりけり」の言葉を紹介しました。聞いたことがある生徒もいたようですが、「目標を立てたら、次は何をする（為す）か考えることが成功（成す）につながるのだ」というお話でした。そうなのです！毎日コツコツと何をするかが大切なのです。3年生は入試・卒業に向けて、2年生は最上級生に向けて、1年生は先輩になるために、「何を実行する（為す）」のかを考えて行動に移していきましょう。



「3年生受験合格祈願、かうどん」



1月13日（火）に3年生の保護者の皆様が「受験に向けて頑張ろう！」と合格祈願会を開催してくださいました。

保護者の皆様がおいしいかうどんを作ってくださり、メッセージの入ったお守りをくださいました。その後、生徒が一人一人入試に向けての決意を発表しました。今月28日はいよいよ私立高校入試、その後県立推薦入試、県立一般入試と続きます。まずは当日健康に、そして自分の力を出し切ることを願っています。



「新入生説明会」

1月16日（金）に令和8年度入学生の説明会が行われました。参加した児童は5名。授業見学などもありましたが、中学校の印象はどうだったでしょうか？

校長先生からは「中学校は自立から自律をめざして、自分のことは自分でするところです。」というお話がありました。学校見学では数学の授業を見てもらいました。

新入生の4月の入学が楽しみです！



「家庭教育学級閉級式」

1月20日（火）に令和7年度の家庭教育学級閉級式が行われました。最後の会には、スクールカウンセラーの野崎優子先生を講師にお招きし、「子どもの心を開く声かけのポイント」というテーマで講話をしていただきました。野崎先生のお話から「声掛けの時に意味づけをすること」「ポジティブに考えること」「子どもだけではなく、親も自分を信じて自分をほめること」などを学びました。最後の末原校長先生は、「子育ての期間の尊さ」「子育てによって親も育つこと」などについてお話しくださいました。また、今年度最後ということで、少しだけ茶話会も行いました。1年間ご協力いただいた講師の先生方、保護者の皆様、役員の皆様、ありがとうございました。



3日（火） 黒木清次を学ぶ講演会
(1・2年)

4日（水） 県立高校推薦入試

5日（木） 読み聞かせ

6日（金） 参観日・立志式
山中智郎氏講演会

11日（水） 建国記念の日

13日（金） スクールカウンセラー（午前）
研修日（給食後下校）

18～20日 校内テスト（1・2年）

23日（月） 天皇誕生日

26日（木） 保育実習（2年）

27日（金） 全校専門委員会

2月行事予定